



悲願

西尾市に決まりました 命山、防災ヘリポート誘致、決定

悲願達成。3年前からずっとお願いしてきた防災ヘリポート(命山)の建設が西尾市に決まりました。沿岸部に住む人の安全を確保し、安心して暮らせる地域になります。場所は西尾市行用町。

ゼロメートル地帯における広域的な防災活動拠点の整備イメージ



一色高校の北側に建設されます。広さはおよそ2000m²、高さおよそ4メートルの高台を作りヘリポートと防災拠点を作り始めます。これから設計が始まります。普段の利用についても提案していきます。



着々と

県立高校トイレ洋式化決定



高校生から要望を受けて県立高校のトイレの視察をしました。いまだに和式の便器が設置されており、洋式トイレに慣れた生徒さんには使いづらい事が十分伝わりました。議員になって以来、教育予算の充実に力を注いできましたが、耐震化など早急に対策しなければならぬことが多く費用のかかる改修事業は先送りされてきました。このたび今後5年間ですべてのトイレを改修することが決まり問題点を一つ解決することができます。

5年かかるといふことは学校によっては在校生の皆さんが卒業してからのなってしまう事です。せっかく決まった事なので、在校生の皆様にも利用していただけるよう、一刻も早い設置を希望し、各階1か所だけでもいいので先行して使用できるように要望しました。短期間の設置になるため場合によっては授業中作業することも考えられます。騒音対策、安全対策のお願いもしています。引き続き教育予算の充実努めます。



防犯

西尾警察署 6階建て、床面積1.76倍



※西尾警察署の鳥観図

警察署の詳細が発表されました。鉄筋コンクリート6階建て床面積は4632m²、現在の1.76倍の大きさになります。総工費は11億5千万円。大規模地震にも耐えられる一般の庁舎の1.5倍の耐震構造、1階床を1メートル高いレベルに設置。災害時には3日間警察機能が発揮できる非常用発電機および受水槽、汚水槽を完備。

将来の組織改正や改修、修繕にも弾力的に対応できる構造となっています。機動力を高めるため一般車と公用車の駐車場を設け、一般利用者と被疑者の動線を分離します。防災対策については高いレベルで要望を受け入れてもらえたと感じています。引き続き利用しやすい警察署になるよう他の警察署を視察研究し安心な西尾市を実現します。



愛知万博 理念伝承

ジブリパーク詳細が少しずつ明らかに



ジブリパークの計画が進んでいます。愛・地球博記念公園にスタジオジブリと共同でジブリの作品を活用しながら見て楽しめる施設を整備する計画です。全体を5つのエリアに分けて2022年に開業を目標としています。現在の施設を改修し魅力的な施設に生まれ変わる予定です。行政の仕組みに従って進めるテーマパークは失敗がつきものですが、整備の手続きを変え民間主導で進めています。成功に導くよう議会としても支援、監視していきます。

